



下餅田地区

## 地域計画 課題と将来の方向性 ダイジェスト版

【下餅田地区の農用地等面積】 76.8 ha

うち 【田】 70.0 ha 【畑】 6.6 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 73.0 ha)

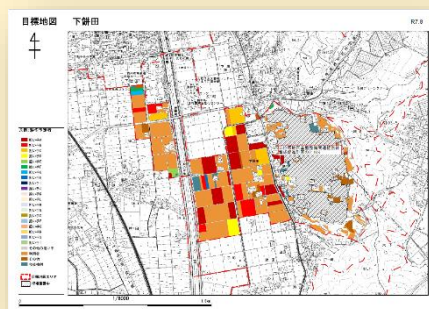
- ・ 今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 9.1ha
- ・ 下餅田地区における 75 才以上の農業者の農地面積 合計 28.3 ha
- ・ 主な生産品目：水稻、大豆、そば

(令和7年8月 26 日現在)

### 地域農業の課題

1. 担い手の高齢化・後継者不足
  - 今後の担い手確保が困難
  - 75 才以上の農業者が多い(28.3ha を占有)
2. 規模縮小の懸念
  - 今後離農や規模縮小意向への対策不十分
3. 農地集積の進捗不十分
  - 分散農地が労力・効率低下要因
4. 耕作放棄地の増加リスク
  - 確認体制の強化が必要
5. 農地の基盤整備の必要性
  - 中山間地域の区画整備、排水設備などが不十分
6. 農地中間管理機構の活用浸透不足
  - 担い手以外への貸出や運用面での周知が遅れている

下餅田地区の目標地図



地域計画は、奥州市内 45 地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに 10 年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事ありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょうか。

## 地域農業の方向性

- ― 1. 担い手への農地集積・集約
  - ― 分散農地をまとめて効率化
  - ― 農業委員会や中間管理機構と連携
- ― 2. 主要作物の持続的生産
  - ― 水稻
  - ― 大豆
  - ― そば(もちた屋による販路・6次化)
- ― 3. 環境保全と地域組織連携
  - ― 五位塚営農組合による基盤整備・運営
  - ― 環境保全組合と協働の保全・除草活動
- ― 4. 農地基盤整備の推進
  - ― 区画拡大・暗渠排水等による生産性向上
- ― 5. 多様な経営体の確保・育成
  - ― 認定農業者
  - ― 新規就農者誘致(JAや行政の連携)
- ― 6. 高付加価値・特別栽培の推進
  - ― 特別栽培米、減農薬・減肥料の導入(JAの指導)
- ― 7. 耕作放棄地の早期把握と再活用
  - ― 放棄地情報の即時共有・活用につなげる

このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

### ■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

### ▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記QRコードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室(TEL 0197-34-2371)

